

つながる、広がる、タカラヅカ

心とこころがつながった時、感動が生まれる——。
2018年もその大切な時間を皆さまと共に紡いでいきます。

5組の個性的なカラーがきらめく! 2018年春からのラインアップ

花・月・雪・星・宙——。組ごとの個性が光るタカラヅカのステージ。
それぞれのカラーを発揮して、多彩な演目をお届けします。また、秋の台湾公演にもご期待ください。



多彩なエンターテイナー性が輝く
抱腹絶倒の落語ミュージカル

RAKUGO MUSICAL 『ANOTHER WORLD』

作・演出/谷正純

タカラヅカ・ワンダーステージ
キラールージュ

『Killer Rouge』

作・演出/齋藤吉正

死後の世界を舞台とした落語の作品をちりばめ、恋
患いで“あの世”へやって来た男女が繰り広げる純愛
冒険物語と、“Rouge(紅色)”をテーマカラーにした華
やかでゴージャスなショーをお届けします。

【宝塚大劇場】2018年4月27日(金)～6月4日(月)
【東京宝塚劇場】2018年6月22日(金)～7月22日(日)



圧倒的な歌唱力で
名作ミュージカルの再演に挑む

かんぽ生命 ドリームシアター
ミュージカル・プレイ

『凱旋門』

—エリッヒ・マリア・レマルクの小説による—
Based on ARC DE TRIOMPHE by Erich Maria Remarque
Copyright © 1945 by New York University, successor-in-interest to the literary rights of
The Estate of Paulette Goddard Remarque

脚本/柴田 侑宏 演出/振付/謝 珠栄

かんぽ生命 ドリームシアター

ショー・パッションナブル

『Gato Bonito!!』

～ガート・ボニート、美しい猫のような男～

作・演出/藤井 大介

舞台は第二次世界大戦前夜のパリ。外科医ラヴィックと
ジョアンとの恋を軸に、過酷な運命の中で懸命に生き
る人々を描いた傑作ミュージカルと、“美しい猫”をテーマ
にしたドラマティックなショーをお楽しみください。

【宝塚大劇場】2018年6月8日(金)～7月9日(月)
【東京宝塚劇場】2018年7月27日(金)～9月2日(日)



円熟した演技で魅せる
新たな日本物ミュージカル

ミュージカル
メサイア

『MESSIAH』

—異聞・天草四郎—

作・演出/原田 諒

ミュージカル
メサイア

ショー・スペクタキュラー

『BEAUTIFUL GARDEN』

—百花繚乱—

作・演出/野口 幸作

謎多き人物として異彩の魅力を放つ、島原の乱の指
導者・天草四郎時貞の姿を新たな視点で描き出した
作品と、比類なき美の宝庫・花組の魅力を全て盛り込
んだエンターテインメント・ショーにご期待ください。

【宝塚大劇場】2018年7月13日(金)～8月20日(月)
【東京宝塚劇場】2018年9月7日(金)～10月14日(日)



着実な進化を遂げて
宝塚歌劇の代表作を上演

ミュージカル 『エリザベート—愛と死の輪舞—』

脚本・歌詞/ミハエル・ウンツェ

音楽/シルヴェスター・リーヴァイ

オリジナル・プロダクション/ウィーン劇場協会

潤色・演出/小池 修一郎

黄泉の帝王トート(死)を主役とした独創的なストーリーと、
美しい旋律で彩られたミュージカル・ナンバーで観客を魅了
してきた本作。宝塚歌劇において記念すべき10回目の上
演となり、月組が新たな『エリザベート』の歴史を刻みます。

【宝塚大劇場】2018年8月24日(金)～10月1日(月)
【東京宝塚劇場】2018年10月19日(金)～11月18日(日)



舞台上映える長身を活かし
妖艶な日本物レビューを披露

一本朝妖綺譚— 『白鷺の城』

作・演出/大野 拓史

ミュージカル・プレイ

『異人たちのルネサンス』

—ダ・ヴィンチが描いた記憶—

作・演出/田淵 大輔

平安の都から千年に亘って続く、陰陽師と妖狐の宿縁を
時に雅やかに、時に妖しく描く日本物レビューと、万能の
天才と謳われたレオナルド・ダ・ヴィンチを主役に、彼を取
り巻く人々の愛憎劇を描くミュージカルをお送りします。

【宝塚大劇場】2018年10月5日(金)～11月5日(月)
【東京宝塚劇場】2018年11月23日(金)～12月24日(月)

タカラヅカは世界へ!

2018年秋 第三回台湾公演実施

2013年と2015年に開催し、好評を博した
台湾公演。現地の皆様の熱い声援に応え、
第三回公演を実施します。台北に加え今回初
となる高雄で、紅ゆずる率いる星組メンバ
ーが、熱いステージをお届けします。



2018年3月 台湾公演制作発表の様子

異次元武俠ミュージカル
サンダーボルト ファンタジー 東離剣遊紀
『Thunderbolt Fantasy 東離剣遊紀』
～虚淵玄 原案・脚本・総監修
[Thunderbolt Fantasy 東離剣遊紀]より～
©2016-2018 Thunderbolt Fantasy Project
脚本・演出/小柳 奈穂子

タカラヅカ・ワンダーステージ
キラールージュ アメイジングスター☆キラールージュ
『Killer Rouge/星秀☆煌紅』
作・演出/齋藤 吉正

【台北公演】2018年10月20日(土)～28日(日)
会場/國家兩廳院 國家戲院
【高雄公演】2018年11月2日(金)～5日(月)
会場/高雄市文化中心 至徳堂

2018年 TOPIC

宝塚歌劇は初の東京公演から100周年、宙組誕生から20周年を迎えます

1918年

初の東京公演

宝塚での初公演から4
年後、旧帝国劇場で待
望の東京公演が実現。
初公演の好評を受け、
その後、関東大震災で
劇場が焼失するまでの
毎年、同劇場での公演
は続きました。

当時のタカラジェンヌは大阪
から東京まで12時間半の
列車の旅をしていたそうです。

1934年

旧・東京宝塚劇場が 日比谷にオープン

こけら落とし公演は、傑作レ
ビュー『花詩集』を含む全3本を
上演。東京の常設劇場の誕
生により、東京でも宝塚歌劇
の人気は着実に高まりました。



1944年

戦争により 劇場閉鎖

1955年

旧・東京宝塚劇場 での公演を再開

旧・東京宝塚劇場 63年の歴史に幕

老朽化による建て替えの
ため12月に閉鎖。年末3日間
にわたって、サヨナライベント
『アデュー・東京宝塚劇場』
を開催し、長年親しんだ劇
場に別れを告げました。

1997年

TAKARAZUKA1000days劇場がオープン

新劇場完成までの専用仮設劇場として開場し、『WEST
SIDE STORY』で幕を開きました。この劇場から念願だ
った「東京での1年を通じての公演」が実現。仮設とはい
え客席数2,031席を有する立派な劇場でした。

PICK UP 「宙組の誕生」

東京通年公演実現に向けて、65年ぶりに
新しい組となる宙組が誕生し、5組制に。
“宇宙のように大きな可能性を秘めて羽ば
たいてほしい”という願いを込めて命名されま
した。初代トップスターは姿月あさと、トップ
娘役は花總まりが就任。お披露目公演では
『エクスカリバー』『シトラスの風』を上演。

劇場名の由来は、
約1000日の
公演期間から。

2000年

TAKARAZUKA 1000days劇場が 役割を終え閉館

2001年

新・東京宝塚劇場が誕生

1月1日、新世紀の幕開けとともに、現在の東京宝
塚劇場が開場。こけら落とし公演では、『いますみれ
花咲く』『愛のソナタ』を上演。宝塚歌劇の輝かし
い未来を感じさせる華やかなスタートとなりました。

劇場が入る東京宝塚ビルは
日比谷の新しいランドマークに

2018年

東京初公演100周年 宙組誕生20周年

この記念すべき年、東京国際フォーラム
公演(1月)で『WEST SIDE STORY』
を上演。東京通年公演を実現した
1000days劇場・こけら落とし公演の
演目宙組誕生20周年の幕開けを飾
ります。さらに、大劇場公演では、宙組
の誕生時に上演したレビュー『シトラ
スの風』が新バージョンで登場します。両
公演に挑むのは新トップコンビ率いる
新生宙組。こうして、宝塚歌劇の伝統
のバトンが受け継がれていきます。